

参加者募集!!

2026 ウィンターフィールド

【(A)日程】1月17日(土)～1月18日(日)
【(B)日程】2月21日(土)～2月23日(月)
コース別に内容がかわります。

本キャンプ・合宿はさまざまな体験を通し、
心と身体を養い、仲間と共に学びあい、分かち合い
ながら**自立心**と**生きる力**を育みます。

▶ スキーコース
▶ スノボコース
▶ スキー雪の子コース
▶ 雪の子コース

募集要項・参加契約書(PDF版)

日程・定員・参加費など

※スノーボードを「スノボ」と省略表記しています。

コース名	期 間	宿泊数	定員	参加費
スキーコースA日程	1月17日(土)～1月18日(日)	1泊2日	10～20名	22,000円
スノボコースA日程	1月17日(土)～1月18日(日)	1泊2日	5～8名	22,000円
スキー雪の子コースA日程	1月17日(土)～1月18日(日)	1泊2日	5～8名	22,000円
雪の子コースA日程	1月17日(土)～1月18日(日)	1泊2日	5～8名	16,500円
スキーコースB日程	2月21日(土)～2月23日(月)	2泊3日	30～40名	33,000円
スノボコースB日程	2月21日(土)～2月23日(月)	2泊3日	5～10名	33,000円
スキー雪の子コースB日程	2月21日(土)～2月23日(月)	2泊3日	10～15名	33,000円
雪の子コースB日程	2月21日(土)～2月23日(月)	2泊3日	5～10名	26,400円

■ 活動内容

各コースによって活動内容が異なりますので、詳しくはコース紹介にて、ご確認ください。

■ 交通費について

各コースとも左記参加費に交通費は含まれておりません。
「往復の交通について」をご参照ください。

参加費に含まれる内容

宿泊費、飲食費、施設使用料、
設備・器具・備品等消耗品費、
教材消耗品費、傷害保険料、
参加者サポート費(人件費含む)、
指導費、消費税(金額に含む)、
その他必要運営経費

■ 定員について

定員は目安となっています。
全体の運営人数調整によっては
増減することがありますので、
ご了承ください。

(1) スキーやスノボを行うプログラムに参加する場合は、参加費と交通費以外に以下の費用が必要です。

(詳細は、コース紹介を参照ください。)

- ・スキーセットレンタル代(板、ブーツ、**ストック**) ※持ち込みの場合、費用は必要ありませんが下記をご覧ください。(持込のルール)
- ・スノボセットレンタル代(板、ブーツ、**ヘルメット**) ※持ち込みの場合、費用は必要ありませんが下記をご覧ください。(持込のルール)
- ・リフト代

(2) 上記すべてのコース・組でスキーウェア・ズボンのような**防水・防寒着、防寒・防水帽子・手袋**が必要です。

数に限りがありますが、必要な方は、レンタルも承っております。(詳細は、コース紹介を参照ください。)

(3) スキー雪の子コースと雪の子コースは、**長靴**が必要です。レンタルは行っていません。持参ください。

※1 持込の場合、レンタル費用はかかりませんが、セット内容全てを持参することが必要です。また、**参加者自身で運搬や管理をすることが条件**となります。(置き場等は当日現地にて口頭で伝えます。)全てを持参できない場合やお子さん自身で運搬管理ができない場合は、所有物があってもレンタル代をお支払い頂き、レンタルください。当日、忘れた(持ってこなかった)方や自己運搬管理が難しいと判断される場合はレンタル代を当日にご請求させていただく場合もありますので、予めご了承ください。(当日手配・直近手配は難しいと予めお考えください。※2参照)

※2 スキーセットでは**ストック**、スノボセットでは**ヘルメット**は安全指導の上で必ず必要です。「別になくてもいい」という自己判断は原則お断りしています。当日に無い場合は、レッスンを中止または、レンタル代の全額を請求させていただき、当校の手配したレンタル品を使用します。尚、当日手配は、レンタル品が在庫切れという可能性があります。その場合は**レッスン中止(返金等は一切行いません。)**となります。

往復の交通

下記の集合場所から当校担当スタッフ数名が引率します。(解散についても同様です。)
基本は当校が委託した貸切バスで各集合解散場所の送迎を行います。

時間厳守下さい!
「集合解散時間厳守について」
を参照ください。

集合・解散場所	詳細場所	集合時間	解散時間	費用(往復)
JR新大阪駅	参加確定された方に、事務連絡通知書(最終)にて詳細集合解散地図および集合解散場所までの交通案内を同封します。	06:45	18:05～18:10	9,900円
JR福井駅	駅東口(アオッサ[AOSSA]側)ロータリー内バス駐車場付近	09:40	15:00～15:15	5,500円

■交通費に関しては、往復での準備(予約手続き、バスの席数等の選定など)をしますので往復分の費用でお願いします。
なんらかの事情で片道だけの場合も往復分いただき、集合と解散場所が異なる場合は、費用が多い方でお支払いいただきます。



参加をご検討の皆さまへ(最初に主催者の考え方をご理解ください。)

今年も「ウインターフィールド」事業を開催致します。私たちの思いを共有し、参加頂けたら幸いです。当校のキャンプ・合宿は、楽しい！おもしろい！だけではありません。むしろ、いろいろなことを学んでほしい。知ってほしい。感じてほしい。という思いの方が強いのです。子どもたちは、どうしたら強く、たくましくなってくれるだろうか。人の気持ちを理解し、やさしさ、思いやりをもってくれるだろうかと考えていますので、お客感覚の旅行やリゾート気分に参加したり、他人まかせだと嫌だな～と思ってしまうキャンプ・合宿もあります。



日本アルクス自然学校 校長

田中正利

私たちも一生懸命がんばりますが、君たち自身が見知らぬ他の参加者や私たち大人と仲間として交流する勇気を持つこと、その仲間と協働すること、自立・自律することなど課題をクリアしようという気持ちがないと孤立してしまいます。その課題を乗り越えたとき、このキャンプ・合宿は君たちにとって本当の意味で最高におもしろいものになるでしょう。そのハードルを越えたとき、君たちは大きく成長できるでしょう。私たちは、そのハードルを越えるサポートがしたいのです。その仲間になっていっしょに成長していきたいのです。自信がない子でもハードルは必ず越えられます。一回でダメなら二回、三回…と続けていくことで必ず越えられます。少しずつチャレンジしていきましょう。今回はどんな仲間ができるか今から楽しみです。みなさんと会えることを心から楽しみにしています。

以下の方は参加をご遠慮ください。

1. 本募集要項・参加契約書記載事項を厳守できない方
2. 当校から開示、提供されているすべての資料やホームページなどで本事業の主旨と目的をご理解いただけない方および付帯事項を厳守できない方
3. 本事業は参加者を遊びや体験で楽しませることが目的ではなく、経験し学ぶことが楽しいと思える人づくりが目的です。それをご理解いただけない方
4. 社会規範、モラル、常識がない方
5. ルールや約束を厳守できない方
6. 互いを尊重し、努力や少しの我慢もできない方
7. 暴力団・反社会的勢力の一員または疑いのある者、あるいは公共や団体の秩序をみだす自己中心的な考えの方
8. 参加するお子さんに本事業の主旨や目的、ルールや約束ごとを説明されない方
9. 参加するお子さん自身が不便なキャンプであること、チームに協力すること、新しい仲間をつくること、ルールを守ること、などを理解できない方

「お客なので何言っても、何やってもいい主義」の方は基本的に参加をお断りしています。私たちは、保護者様・参加者の皆さんとの協働作業または、信頼関係で本当の「良いキャンプ・合宿」本当の「協働生活学習」にしたいと考えていますので、他人に迷惑をかけたり、当校に迷惑や不快感を与える方は、参加をご遠慮ください。

特定非営利活動法人 アルクス教育研究所
日本アルクス自然学校
スタッフ/リーダー
一同



ルールを守り、楽しいキャンプにしましょう！
私たちが精一杯がんばります！

事業目的

冬の期間でしか、またはそこでしか味わえない自然環境で様々なことを体験し、青少年の心身の健全育成を図ることや自然環境の大切さ、すばらしさを学ぶことを目的とします。また生活環境や年齢、性別その他様々な仲間が出会い交流しながら様々な体験をすることによって、様々な他人との付き合い方、様々な自分との付き合い方を考えるきっかけとし、互いに「**自立心**」や「**生きる力**」を養い合い、将来的な人間形成の土壌をつくることを目的とします。

※**生きる力**とは 自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力、自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力 ～中央教育審議会答申より～

これまででも、これからも実社会は、変化の激しい、先行き不透明な、厳しい社会と考えられます。

「**生きる力**」とは「生きる(存在する)」ことを意味しているのではなく「生きぬく」力を意味しています。机上や紙面の知識でなく、仮想空間の言動ではなく、生きていくための「知恵」と「行動」を養う必要があります。長年の人間社会や文化が築いてきた知識や経験を基礎にしながら、社会生活で実際に生かされるものでなければなりません。自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力、自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力を養うこと、つまり「**生きる力**」を育むことが、変化の激しい、先行き不透明な、厳しいこれからの社会や時代には特に必要です。

参加対象

幼児5・6歳児、小学1年生～中学3年生 ※対象学年であっても参加できない(または困難な)場合もあります。(年中さん(5歳児)はコース制限あり。)
※本キャンプ・合宿の目的や主旨に反する場合、下記の条件を守れない場合、参加者ががんばろうとしないなど(詳しくは本募集要項・参加契約書をご覧ください。)

参加条件

- ① 自立・自律の心を持って自分で参加の決意をし、「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」及び「生活の基本心得」(「おきて」参照)を守れし者
- ② 不便なキャンプ・合宿にも対応でき、快適でない環境でもがんばれ、新しい仲間を自らつくれし者
- ③ メールで主催者と連絡ができる方(緊急・至急時は電話にて)
- ④ 募集要項・参加契約書など募集資料記載事項すべてに理解・賛同・承諾できる保護者の方
(申込書を当校に送信・送付した時点で募集要項・参加契約書など募集資料記載事項すべてに理解・賛同・承諾したものとみなします。)

活動場所

福井県大野市六呂師地区および市内外 [宿泊場所] 福井県立奥越高原青少年自然の家

お申し込み方法と参加までの流れについて

募集要項・参加契約書とは？

どのような募集なのか、参加や申し込みの条件やルール、当日の活動の条件やルールなどを事前にしっかりとお子さんと保護者の方に、ご理解いただくための詳細資料です。[PDF版]をご用意しています。
[PDF版]: ホームページ媒体では閲覧は容易ですが、印刷や保存にはあまり適していません。印刷や保存を簡易にするデジタル媒体のことで、ホームページから募集要項・参加契約書等を閲覧する場合で印刷や保存をする場合はPDF版でどうぞ。

①参加にあたっての資料すべての事項を理解するためにチラシや[募集要項・参加契約書(PDF版)]という資料をしっかりと読みください。

②お子さんに「参加したいか」「ルールを守りチームに協力できるか」「新しい仲間をつくる努力ができるか」等を必ず確認ください。

お子さんが「行きたくない(涙)…」「どちらでもいい(本当は行きたくない)…」「ルール?協力?新しい出会い?なぜ仲良くする?意味が分からない」「不便なキャンプ・合宿生活を楽しもうという気持ちがない」まま参加するとキャンプ・合宿を楽しむことはできません。(スタッフもがんばりますが、お子さん自身もがんばってください。)



(インターネット・WEBサイト)

で保護者様が募集詳細を確認！お子さんに意思を確認！

必ず、ご家庭・関係者の夏季/冬季スケジュールや学校の夏季/冬季スケジュールなどを確認の上、お申し込みください。とりえず席をおさえるということはおやめください。(空予約(からよ)く禁止参照)



- ①お子さんの“やる気”を確認
- ②内容やルールを再確認
- ③学校や塾などの予定を確認
- ④ご家族の予定を確認

②は、お子さんのルール、保護者様のルールがあります。
④は、送迎日時に誰が送り迎えをするかの確認もあります。

参加を希望されるお子さんと保護者の方は、すべての資料の事項に承諾・賛同・同意の上、定員状況確認後③④へ

③ユーザー登録をしてください。(ユーザー登録が未登録の方) ※1家族単位(兄弟・姉妹)で登録できます。過去参加歴もみることができるようになります。

※ユーザー登録を更新・追加・削除する必要がある方は、忘れずに更新等をお願いします。

④参加申込書を当校に送信ください。※お申し込み後、約3日以内(「参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)」の当校指定日)でのご入金が必要です。

お申し込みする際は、原則、申込保護者様の携帯電話のメルアドを記載ください。スペル間違いや抜けに注意し、送信エラーにならないようにお願いします。エラー状況にもよりますが、エラーはそのまま放置されますのでご注意ください。(申込者様側の状況や原因で、当校がエラーそのものを認知できないケースも多々あります)万が一メールが届かない場合は、申込後、電話で確認をしてください。(その場合は、申込後、土日祝及び業務時間外を除く2日ぐらい時間を置いてからお電話ください。また、参加当日までの流れの中で、当校からの事務連絡メールが数回あります。その都度、メールが届かない場合は、記載されている時間を置いてからお電話ください。)

当校からはメールを送信したけれども、迷惑メールフィルタに遮断された、ウイルスメール対策設定などで受信できなかった、ご家庭の機械の故障や通信トラブルなどにより届かない、届いているが見ていなかった、メールのあけ方が分からなかった、ご家族のどなたかの携帯メルアド・PCメルアドなどで登録してしまった→確認するのを忘れていた(分からなかった)ということも考えられます。当校の業務遅延もしくは、不備によるメール不達の場合は、柔軟に対応しますが、申込様側の不備や原因に起因すると考えられる場合は、『申込の無効(参加取り消し)』や『無連絡・未入金でのキャンセル者(迷惑をかける方として今後の参加をお断りしています)』として登録されてしまうので注意してください。

特に迷惑メールフィルタやウイルス対策設定で受信できないことがないようにしてください！

ネット申込



当校インターネットサイト内「イベント」[参加申込フォーム]より入力し、ネット送信ください。
サイトトップページ <https://www.arukus.or.jp>

(注) メールアドレス登録ミス、送信操作ミス、必須項目の未入力、記載内容の不備などは、正式にネット申込を受理できません。
(心配な方は当校に到着しているかどうかの確認電話をいれていただくとなんらかの送信トラブルを発見できます。)



送信する前に、申込の内容や内訳を印刷または、保存をして各自で「申込書の控え」を保管する習慣にしてください。

ネット申込
メールアドレスに間違いがあれば、自動返信メールが届きます。自動返信メールが申込書の控えとなり得ますが、別途申込書の控えを事務局スタッフが作成、送信することはやっております。

＜事務業務時間＞平日 9:00～17:00 ＜電話業務時間＞平日 10:00～16:00
※土日祝は休業日となります。また、土日祝に主催事業や受託事業、その他事業が多岐にわたるため平日を事務業務及び電話業務を休業にするケースもあります。
(事業ごとに電話番号が異なります。本キャンプ・合宿事業の電話番号は下記参照ください。)

ネットでの申込書がきているかな？

(Ⅰ) 事務業務電話対応部署のスタッフがメールサーバをチェック！
「定員OK?」「受入れOK?」「記載内容OK?」「その他OK?」などをチェック。オールOKで(Ⅱ)へ。その他は(Ⅲ)へ。

(Ⅱ) 会計経理担当部署のスタッフが、[参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)]を計算・作成し、メールにて送信します。
(Ⅲ) 定員に入らなかった場合やその他OKでなかった場合は、事務業務電話対応部署のスタッフが、申込書記載のメール(または電話)へ連絡します。

毎年様々な地域からたくさんのお子さんが参加しています！

事務業務や電話受付業務の負担軽減のために、できるだけメールなどの通信手段での対応やIT化を推進しています。また、ミスやトラブルなどの原因になりやすい口頭でのやりとりは極力避けて、書面やデータでのやりとりを主としています。分かりにくいことやニュアンスが複雑なことは電話でのやりとりを行います。ご理解とご協力をお願いします。

インターネットをメインにした通信機器を通じて、たくさんの方のお申し込みなどの対応にあたります。本校が福井県大野市にあり、地理的に比較的近いという理由で、集合解散場所として名古屋駅、岐阜駅、福井駅、現地(大野市)が設定されています。ですので、参加者は愛知県、岐阜県、福井県在住の方が中心ですが、全国各地からの参加(各駅経由や直接現地含む)、外国在住・日本人の方の参加、日本在住・外国人の方(日本語が堪能なことが条件)の参加もあります。

申込書類がしっかりと到着しているか、メールアドレスに見間違い(書き間違い)などがどうか、定員内に入れたかどうか心配な方は電話で確認ください。

どちらか都合の良い電話番号へどうぞ！
福井本校と関西本部の電話も履歴や通話記録は共有システムにて、ほぼリアルタイムで確認できるようになっています。



福井本校 TEL 0779-67-1239
関西本部 TEL 06-6170-1201



※募集期間中は電話が大変込み合う日があります。多数で対応するようになっておりますが、繋がらない場合は時間や日を改めておかけください。

次ページへ
つづく

お申し込み方法と参加までの流れについて

各記載時間を置いても、あれ？メールが届かない？と思ったらすぐお電話を！
(申込多数で業務が遅れているだけなのか、申込者様のミスなのか確認ください。)

前ページからの
つづき



- 以下の場合には当校からメール(分りにくいことやニュアンスが伝わらない複雑なことは電話)で「内容の確認」や「ヒアリング」をさせていただく場合があります。
- 記入内容について記入漏れや誤り、分らないことがある場合。
 - 障がい、アレルギー、病気、その他でキャンプ・合宿中に個別・特別サポートが必要なお子さんの場合。(どの程度必要か確認させていただきます。)内容によっては参加受入れができない場合もありますので予めご了承ください。
 - また、他の参加者に迷惑となる場合や、集団生活が困難な可能性がある場合や、正常な運営を妨げる恐れがある場合も参加受入れができません。
 - スキー・スノーボードを行うコース・組に参加の方は、スキーレベルやスノーボードレベルの確認をさせていただく場合があります。
- 参加申込書送信後のお願い
- 申込内容や内訳に変更が生じた場合はすぐに連絡をお願いいたします。参加直前や参加当日に連絡(書面含む)いただいても対応できかねる事項もあります。尚、参加当日や前日を含むキャンセル料が発生する期間内で申込内容や内訳に変更が生じ、当校が参加受入れをお断りする場合でも「自己都合でのキャンセル」扱いになりますので予めご了承ください。

⑤ 参加費等のご入金



(申込書送信後、約3日以内でご入金いただきます。)

当校事務局より[参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)]をメールで送信します。

[参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)]に記載の参加コース・組、日程、集合解散場所、ご請求費(内訳含む)などをご確認ください。

※[参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)]が土日祝及び業務時間外を除く1日以内程度(24時間内程度)でメールが届かない場合は当校までご確認ください。(申込時のミスや不備により、申込が正常に到着していないか、メールアドレスなどによってメールが正常に届かない状態の可能性もあります。)

申込内容と金額内訳確認後、[振込案内書]に記載してあります期日(申込後約3日が目安です。)までに参加費・交通費等の入金手続きを行ってください。期日までに入金されない場合は、申込受付が無効となってしまいます。(無連絡キャンセルや未入金キャンセルは、他の参加希望の方や当校が迷惑します。)

参加申込=ご入金が必要とご理解ください。(下記「空予約(からよやく)禁止について」を参照ください。)

①参加費等の入金をもって本受付となります。振込用紙の控(振込利用明細)を領収書にかえさせていただきます。

②振込用紙の控(振込利用明細)、参加申込受付書、募集要項・参加契約書の控はキャンプ・合宿終了後まで大切に保管ください。

[参加申込受付書]のメール到着にて、「定員に入れました。受付OKです。」のご案内にかえさせていただきます。申込後、申込者様からの「申込が届いていますか?」「定員に入れましたか?」「受付してもらいましたか?」などの問合せを電話でいただくことは可能です。 Only



メールをすぐに
開封ください!

⑥ 本受付(参加の承諾)



入金が確認でき次第、本受付となった方には、参加を承諾する証明書[参加承諾書・入金確認書]をメールにて通知します。ネット申込時に登録いただいたメールアドレス(以下「メールアドレス」と記載します。)にメールで通知します。

入金後数日間が過ぎても(目安は、当校休業日を除く3~5日)メールで[参加承諾書・入金確認書]が届かない場合は当校までお電話ください。

当校からは、メールで[参加承諾書・入金確認書]を送信したけれども、ご家庭の機械の故障や通信トラブルなどにより届かない、届いているが見ていなかった、メールのあけ方が分からなかった、ご家族のどなたかの携帯メールアドレス・PCメールアドレスなどで登録してしまった→確認するのを忘れていた(分からなかった)ということも考えられますのでご注意ください!

[参加承諾書・入金確認書]とは、「入金の確認がとれました。参加を承諾します。」というお知らせ通知ですので、そのお電話で口頭にてお伝えする場合もあります。

ご入金で正常に完了されれば、連絡のやりとりになんらかのトラブルがあったとしても⑥の事務連絡通知(最終)資料の発送をもって参加承諾の通知に代えさせていただきます。

▶ 振込用紙の控(振込利用明細)をしっかり保管ください!

⑦ 事務連絡通知(最終)



参加にあたっての[事務連絡通知(最終)]を出発2週間前ぐらいまでに郵送※1します。集合場所の詳細や最終持ち物等、参加当日に必要な事項や様々な環境や状況変化に伴う最終の情報が記載されています。そちらをご覧いただきまして当日の準備を行ってください。

※当校発送日に本受付になっていない方(参加費等の入金が確認できていない方)は入金の確認が済み次第の発送になるため到着が遅れる場合があります。

※万が一届かない場合は郵送会社等の郵送トラブルの可能性があるので、大変恐縮ですがご連絡ください。



郵便物をすぐに
開封ください!

⑧ キャンプ・合宿に参加



日時や集合場所、変更事項などを再度お確かめの上、集合場所にお集まりください。

すべて了承し、
申込の送信を!

ご入金についての注意事項: 空予約(からよやく)禁止について



最終の当日準備を
してください!

本事業は、先着順+募集開始から満員までという募集方法(当日の2週間前からは、万が一満員でなくても募集を終了します※1。)ですので、運悪く満員直前や満員後に本事業を知った方にとっては、参加したいけど満員、資料を見ている間に満員という状況が頻発します。また、ミスやトラブル防止の観点で電話予約は承っておりません。全国各地の多くの方に、キャンセル待ちをしていただいて、キャンセルが出たら順番に連絡をするという方法は、非常に業務負担がかかり現実的ではありません。抽選という方法も同様の理由で行っておりませんので、先着順制度を採用しております。(特別枠で抽選制も一部あり。)

また、お申し込み(参加申込書のネット送信やFAX送信)をされますと、担当部署スタッフが受付書類・振込案内書類の作成などの事務作業が発生します。故意かどうかわからず、申込→未入金キャンセルや無連絡キャンセルされると正常な事務業務ができなくなるという事由から偽計業務妨害罪(刑法233条:3年以下の懲役又は50万円以下の罰金)に問われることがあります。

①お申し込み ▶ 定員枠を埋める行為によって、定員枠がなくなっていく。▶ 満員になると、参加したい方が参加できなくなる。

②お申し込み ▶ 当校のスタッフの事務業務などが発生する。(申込→未入金や無連絡での解約が常態化すると...)▶ 正常で円滑な事務業務ができなくなる。

申し込みをされて、指定期日までに入金をしない「空予約(からよやく)」は、当校業務と財務に負担をかけ、他希望者に迷惑をかけるので、上記のような迷惑行為や犯罪は絶対にしないでください。

※1 出発日前の2週間の内に、体調不良などでキャンセルをされる方がいらっしゃるの、当日は定員数から減ることはよくありますが、直近だと、資料や連絡のやりとり、準備物の用意、お子さんの意思確認などが困難なため空いたまま活動を開催しています。急な飛び込み参加はご遠慮いただいています。



そんなの知らないわ...

ウチの子に頼まれたのに...
満員なんてどうしよう...



子どもがせっかく
1人で行く勇気を持
ってくれたのに、
どうしたらいいの...?

え〜?自分の「よし!がんばろう!」は
どこに向けばいいの〜



行きたかったのに...
前回は参加したのにな...
もう一度会いたかったのに...



ショック!
本当に参加したい子に
参加してもらいたかった...

お申し込み後のコースや日程などの変更について

お申し込み後、自己都合により参加コースや日程、集合解散場所などの変更を希望される場合は、以下の流れにそって手続き願います。

- ① 電話にて、変更希望の日程やバスなどの空き状況を確認ください。
- ② ①にて

＜空いている場合＞

当校より変更についてのご案内を行います。ホームページ上でログイン→マイページ→申込履歴から一旦キャンセルし、新コースや組、集合解散場所等で再申し込みをお願いします。新日程や新集合解散場所により、参加費や交通費等の差額が生じた場合は、その差額の追金または、戻し金のご案内を電話もしくはメールで行います。

＜空いていない場合＞

「別の日程や集合解散場所を再度検討」か「キャンセル」の手続きをお願いします。

ーご注意くださいー

日程変更は、キャンセル料が発生する前のみ変更が可能です。しかし、キャンセル料が発生する期間に変更を希望される場合は、最初に申し込まれた日程のキャンセル手続き（下記キャンセルについて参照、正式登録後にキャンセル料金の精算）をとっていただき、上記①②の流れをとっていただければ可能です。

キャンセルについて

Withコロナ時代として、新型コロナ陽性者、濃厚接触者(待機隔離期間)になった方も申し訳ありませんがキャンセル料を頂きます。ご了承ください。

参加申し込み後、自己都合によりキャンセルされる場合はできるだけ早めにご連絡ください。（別の方に参加を勧めていただくこともできます。）※
また、キャンセルされる場合は下記の内容で「返金手数料」または「キャンセル料金および事務手数料」が必要となりますので予めご了承ください。



キャンセル手続き方法

- ① まずは電話にて連絡ください。

こんなときは・・・

当校休業日や受付外時間にキャンセルをしたいことになった場合は、当校ホームページにアクセス、ログイン→マイページ→申込履歴→キャンセルで必要な入力をして登録すれば、その日時をキャンセル申請日時とします。
そして、直近営業日・営業時間に、必ず電話で確認を行ってください。（16時までに登録しないと翌日扱いとなります。）

- ② 当校よりキャンセルについてのご案内を行います。ホームページ上でログイン→マイページ→申込履歴→キャンセルにて必要事項を入力し、正式キャンセルを行ってください。当校の休業日や受付時間外にキャンセルをしたい場合は上記『こんなときは・・・』を先に済ませていただければ、正式キャンセルとなります。

※自分はキャンセルだけ別の方に勧めて参加してもらいたい場合

- ① 電話にてキャンセルの旨と別の方に参加を勧めてほしい旨を連絡ください。
- ② 別の方（新たに参加予定の方）からの参加申込書を当校に申請ください。
- ③ 到着・内容確認（ヒアリング含む）の電話を新たに参加予定の方からしていただき、問題がなければ参加を受理させていただきます。
（注）アレルギーや障がい、その他などで受入れが困難な場合は参加をお断りさせていただくこともありますので、予めご了承ください。参加費などのやりとりは参加者様側でお願いします。

キャンセル料金

各日の16:00以降は翌日扱いとなります。

参加費およびその他一切の費用に対して下記キャンセル料金が必要になります。 （当日、前日、前々日以外は開催日の前日から起算してさかのぼっての日数）				
入金から31日前	30日前から8日前	7日前から3日前	前々日	前日・当日
50%	70%	80%	90%	100%



キャンセルする場合は、ホームページシステム上、ログインし、申し込み画面上の「キャンセルする」ボタンを押してください。
（事務局にキャンセル願いとして着信します。）

※キャンセルの返金につきましては、「キャンセル願い」（ホームページ内申し込み画面上のキャンセルするボタンにて）が当校に到着してから1ヶ月以内に返金の手続きを行いますので予めご了承ください。

その他手数料について

以下の場合には手数料が発生しますのでご注意ください。

1. ご入金いただいた費用の一部を返金する場合…事務手数料1,100円/人
2. 書類を再発行する場合…事務手数料550円/通（例：組移動などで費用の変更に伴って〔参加申込受付書〕を再発行する場合など）
3. 保護者様から連絡いただいた口座情報等の間違いにより、金融機関から手数料を請求された場合…当該請求額に応じてお支払いいただきます。
4. 上記以外の場合にも社会通念上、保護者様のご負担によると判断される諸負担金を請求させていただく場合がありますのでご了承ください。
5. 返金額が手数料を下回る場合はお返しできません。予めご了承ください。

飲食について（アレルギーなど）

食べ物アレルギーに関しましては、申込時など事前に必ず連絡・相談ください。原則個別対応ができませんが、お子さんのアレルギーの状態（軽度な場合など）によっては対応ができる場合があります。また、ご家庭や宗教上などの関係で食べられないものがある方も同様です。必ず参加申込書にも記載ください。

身体について（アレルギーなど）

アトピーやぜんそくなどの持病に関しましては、申込時など事前に必ず連絡・相談ください。常備薬がある場合は対処法、注意点などを詳しく伺い、対応策を準備します。必ず参加申込書にも記載ください。重度のアレルギーや常時の個別対応を要する症状を持っている場合は対応できかねますので、予めご了承ください。

常備薬について

アレルギーや持病などで薬を処置する必要がある方は、申込時など事前に必ず連絡・相談ください。必ず参加申込書にも記載ください。キャンプ・合宿当日、必要な場合はお持ちください。原則、薬は自己管理でお願いします。ただし、学年が小さいお子さんなどの場合はご相談いただければ、こちらで管理することができますので、集合時に薬（何の薬か、処置方法、量、時間帯など）の情報をメモにつけてお知らせください。

伝染・感染症病について

参加前に伝染・感染症病などにかかり、完治していない場合は、参加者本人が元気であっても他の方々に感染する恐れがあるため、参加をご辞退ください（自己都合キャンセル扱いとなります）。以上のような恐れがある場合は、たとえ参加希望があったとしても参加受入れをお断りする場合がありますのでご了承ください。（社会通念上、自己でキャンセルする必要があると認められるため自己都合キャンセル扱いになります。）
参加当日の場合であっても同様ですのでご注意ください。尚、当校に承諾なしで未完治で参加し、他の方々に感染させた場合は責任を負っていただく場合がありますのでご了承ください。

夜尿について

夜尿が心配な方はまずご相談ください。毎回、夜尿を心配する参加者本人、保護者様は多くあります。その方々は以下のようにし心配をクリアにしています。

- おねしょパンツを持参。（着脱は他の子どもたちの目に届かない様、スタッフルームで対応できます。）
- 寝る前のトイレ確認は必ず行っています。ただし、以下の事項に関しましては対応できかねますのでご了承ください。
 - ・夜中に起こし、トイレに連れていく。
 - ・おねしょシーツを持ってくる。（シーツがすれ、機能しにくい。他の参加者に分かってしまい本人が恥ずかしい思いをする可能性がある。）
 - ・その他、当校の判断によって対応できない事柄

対応できかねる事項を参加当日に依頼（書面含む）された場合、参加受入れまたは、ご依頼をお断りさせていただきますのでご注意ください。
尚、参加受け入れを当日お断りさせていただいた場合でも上記の場合は、当日の自己都合キャンセル扱いとなりますので予めご了承ください。

お風呂（入浴）について

施設にはシャワーなどの設備はあります。当日の天候や活動による過度の汚れ、またアトピー性皮膚炎などの疾病を考慮した上で当校側が必要と判断した場合は適宜入浴をします。ただし、野外教育活動であることを鑑み、その上で衛生面を確保できると判断した場合は、入浴しないこともありますので、あらかじめご了承ください。

集団活動が困難なお子さん、障がいをお持ちのお子さんについて

集団活動が苦手、協働生活の学習目的を受け入れられないお子さん（新しい仲間をつくる努力ができない。強い口調や威圧的な態度で他人と接する。チームの団結に協力できないなど。）は、参加をお受けすることができません。また、障がいなどをお持ちのお子さんに関しましては、原則対応ができませんが、お子さんの状態によっては対応できる場合がありますので、一度ご相談ください。必ず参加希望申込書にも記載ください。場合によっては保護者様と相談の後、当校担当スタッフがお子さんと直接お話などをさせていただくこともあります。
尚、参加当日に連絡された場合（書面含む）には原則参加受け入れをお断りさせていただきます。また、当校に承諾なしで参加し、他の方々に迷惑になったり、集団生活が困難な場合や正常な運営を妨げると判断した場合には保護者の方にお迎えいただきますのでご了承ください。（お迎えいただく費用は全額自費負担願います。参加費等の返金は一切行いません。）

安全および傷害保険について

キャンプ・合宿などの野外活動は、安全・安心第一です。当校では、活動場所の下見と安全対策を徹底し、様々な状況や環境での安全対策、事件・事故につながる恐れがあるリスク管理を予防から対策、対応までを当日はもちろんのこと日々研究しています。しかし一方で野外活動の重要性は、「多少のリスクを恐れないこと」でもあります。そのバランスがとても大切だと考えていますので野外活動では、軽度の怪我やストレスなどを負うことは予めご理解ください。軽傷の場合は、施設の保健室で手当を行います。重症や大事をとって検査する場合などは最寄りの病院に搬送します。しっかりとサポート体制がありますので、保護者の方がおられないキャンプ・合宿中でもご安心ください。また、救急救命救護法の国際資格を取得した当校スタッフが万全の体制を整えています。そして万が一に備えて当校で下記の通り保険に加入しており、その保険の範囲内によって入院費や通院費を補助します。

＜契約保険会社＞ 株式会社 損害保険ジャパン 最高限度額：1名 1億円または1事故2億円（均等割）入院：1日3,000円 通院：1日2,000円（免責あり）
対象期間：当該日から180日以内の入院・通院 限度日数：通院の場合90日、入院の場合は通院と合わせて180日

※該当事の方々に別途、電話でご説明と保険会社からの詳細資料の送付を行います。

キャンプ・合宿の当日、病院にかかった場合について

期間中にケガや病気に遭遇した場合（あきらかな軽傷除く）は、保護者の方との相談の上で最寄りの病院で診察を受けます。その場合の費用に関しましては一旦、当校で立て替えますが解散時等でお支払いをお願いいたします。状況によっては、保護者の方に連絡相談の上、帰宅願う場合もあります。その場合はお迎えいただくようお願いいたします。保険会社の審査により傷害保険が対象となると判断された場合は、保険内容により支給を受けることができます。詳細はお問い合わせください。

当日の参加者責任について（下記のような場合は、保護者様の責任の下で対処ください。）

参加者の責任に帰すべき事項は保護者様の責任として対処ください。キャンプ・合宿中に参加者（お子さん）が、故意に起こした事故、事件（相手に怪我（重度の心身傷害含む）を負わせた、窃盗、備品損害など）、送迎時（親御さん同伴中）のトラブルなど。

指導者・スタッフについて

指導者・自然体験指導員の多くは、適切な研修や講習、試験を合格し、資格を有する専門家です。また、安全安心のための国際救命救護法の国際資格保持者が常時同行しております。そして主催者スタッフ・指導者に対しても研修会を設け、技能の習得や子ども達との接し方についての考え方を話し合いながら指導しています。

参加者の相談員（ボランティア）について

当校主催のキャンプ・合宿事業には、子どもたちの相談相手やサポーターとして「相談員（カウンセラー・リーダー・サポーター）」という者が活躍しています。相談員（カウンセラー・リーダー・サポーター）の多くが、自然体験活動リーダー（CONEリーダー）などの資格を保持しています。また、当校はボランティア相談員に対しても研修会や勉強会、ミーティングを設け、技能の習得や子どもたちとの接し方についての考え方を話し合い（ボランティア相談員キャリアアップ制度）ながら指導しています。

指導方針と接し方について

キャンプ・合宿中は、「**5ヶ条ルール**」と「**生活の基本心得**」を中心に活動します。もし守れないと**イエローカード（注意）**や**レッドカード**が出され**活動中止（話し合い活動）**になります。（キャンプ・合宿中は、スキーやスノボ、雪遊びなどアクティビティなプログラムだけが活動ではなく野外炊飯（または自炊。1泊2日の場合は、食事の準備・片付け）や掃除、集団行動、生活のあらゆる場面そのものが活動です。）

「**考える気持ちがない**」「**実践しようとしていない**」「**努力をしない**」、何度も「**イエローカード**」（**注意**）により他の子どもたちの迷惑になると当校管理運営責任者が判断する場合は、帰宅していただくこともありますのでご注意ください。（保護者の方にお迎えいただけます。お迎えいただく費用は全額自費負担願います。参加費等の返金は一切行いません。）また、本キャンプ・合宿は、グループや参加者同士で注意し合う、助け合う、支え合う、協力し合うという「**集団生活のこころえ**」を守ることも実践しています。よって、グループごとや組・コース全体が活動中止（話し合い活動）になる場合もあります。子どもの年齢や理解度、協調性の習熟度によって「**分からない**」「**実践できない**」伝えても「**理解できない**」という場合もあります。そのような場合でも、**がんばる気持ちや努力をしようとする場合は**、今回できなくても次回できると信じてOKしますので「**分からない**」「**できない**」から参加できないのではなく、お子さんが「**分かる**」ように「**できる**」ように、という第一歩やチャレンジとしてご理解いただくと幸いです。幼児、低学年のお子さんから参加ができる本キャンプですが、本キャンプの主旨である「**自立心**」と「**生きる力**」を育むという理念のもと行っていますので、ご理解いただくようお願いします。

グループ(班)構成について

グループ構成については、様々な地域・年齢間や新しい出会いの中での交流を通して生まれる学習環境を重要視しており、幼児・小学低学年から高学年の参加者がバランスよくメンバーになることや多地域の参加者、様々な生活環境の違う参加者がメンバーになることを推進していますので、主催者にお任せいただくようお願いいたします。（各キャンプ・合宿ごとの目的、主旨、環境や参加者の状況（年齢、学年や自立・自律心、協働の習熟度、知識・技術度、経験度など）、そのほかの状況によって最良となるようにその都度考えています。）また、一人で参加するお子さんが孤立しないように心がけています。

集合・解散時間厳守について

ご自宅等から集合解散場所の間に渋滞や公共交通機関トラブルがあるかもしれないという予想のもと、**当日は時間に余裕をもった送迎**をお願いします。全体の運行に支障が出ますので、集合時間に遅れた場合は、いかなる理由があっても当日キャンセル扱いとして、バス等は**定時に発車**します。予めご了承ください。また、解散に付きましては、**解散時間に5分以上遅れた場合は**、原則スタッフがお子さん（参加者）の**付き添いができません**。お子さん（参加者）の解散時間以後、**一切の責任を負いません**ので、くれぐれも解散時間に遅れることがないようお願いいたします。参加が確定した方には、当日の集合時に「誓約書」の提出をお願いしています。

持ち込み禁止物

携帯電話（スマートフォン・アイフォーン含む）、携帯ゲーム類、カメラ類（動画・静止画等撮影機器含む）、マンガ・雑誌類、携帯ラジオ・ヘッドホンステレオ類、マッチ、ライター、刃物類、お菓子、装飾品、貴重品、その他野外活動・集団生活・学習上不適切なものなど。

おこづかいなどキャンプ・合宿中の所持金について

期間中は、お金を使用できる場所には行きませんし、参加者がお金を使用することは禁止していますので、おこづかいは持たせないでください。尚、持って来たお金につきましては、こちらからの管理は行いませんので自己責任でお願いします。

お友達・親戚と参加するときの注意点について

本事業は、各家族との契約になります。よって、お友達や親戚などで参加する方は、以下の注意が必要です。友達や親戚が参加できなくなった/キャンセルすることになった→1人になっても1人で参加してください。（毎回1人で参加する子も大勢いて楽しんでます。）

悪天候など開催中止について

大雪・風・雨などの予報がでている場合、野外活動に支障があるときは施設での活動を中心に行いますので、基本的には中止になることはありません。

（詳細は「募集要項・参加契約書」の「初めての方へ」内項目「悪天候（大雪・雨天時などの場合の開催について）」を参照ください。）

また、雪不足のため予定していたスキー・スノーボード・雪体験会場を予告なしで変更する場合がありますので、予めご了承ください。開催前までに雪不足などにより開催中止と判断した場合は、前日の17時までにはその旨を**メール**にて連絡します。

＜雪不足での開催中止の場合＞

予備日が設定されている場合・・・そのままスライド開催します。予備日も雪不足で開催中止になった場合は、「予備日が設定されていない場合」になります。

予備日が設定されていない場合・・・返金事務手数料1,100円を差し引き残金を返金します。

＜その他の開催中止の場合＞

天災（地震、台風、洪水、火山の噴火、土砂災害によって現地周辺や現地施設に被害がある場合）、各集合場所から現地に向かうために利用する道路等の全面通行止め、

主催者が危険と判断するテロ・紛争など有事の出来事などの場合は、中止となります。このような、やむをえない理由でキャンプ・合宿が事前中止になる場合は、

参加費その他一切の費用に対して（20%＋1,100円）を差し引き残金を返金します。

また、開催後に、途中中断や途中中止になる場合は返金できませんので予めご了承ください。

個人情報保護について

■参加者・資料請求者から取得した氏名、住所、年齢等の個人情報は当校の方針に基づき管理・保管しており、参加者・資料請求者の方の同意を得た者以外の第三者に提供、開示等は一切致しません。

ただし、傷害保険に加入する際、一定の情報を保険会社に提示することは予めご理解ください。

■今後、当校より各種案内などを郵便物等により参加者・資料請求者に送付させていただく場合がございます。

また、参加者・資料請求者の申し出により、これらの取り扱いを中止させることができます。

■活動中などに撮影しました写真（画像・映像・音声含む）やいただいたご意見・ご感想などは、ホームページなどの資料に使用場合がありますのであらかじめご了承ください。もし、写真などの利用について問題がある場合は、申し込み時などにその旨ご連絡ください。

初めての方へ(初めての方は必ずお読みください。)

自然体験教育キャンプとは？

自然体験活動とは、自然の中で自然を活用して行われる各種の活動です。

例えば野外炊飯、ハイキング、スキー、川遊びといった野外活動、動植物や星の観察などの自然・環境学習活動、自然物を使った工作や自然の中での音楽会などの文化・芸術活動などを含んだ総合的な活動と言えます。様々な自然体験活動を手段とする教育領域が「自然体験教育」であり自然の中で、一定の教育目標を持って行われる自然体験活動と考えて、私たちは活動しています。

自然体験活動

スノーアドベンチャー

野外炊飯・火おこし



キャンドルサービス

レクリエーション

スキー/スノーボ

自然散策



ネイチャーゲーム



自然体験教育

勇気

どうやったら火がつくの？

知識

環境の大切さ

知恵

技術

危険回避



自然から学ぶ

体験から得ること

心を学ぶ

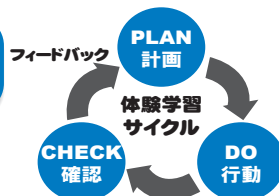
自律・自立

協働心

楽しい、おもしろい!

生きる力を学ぶ!

アルクスのキャンプ・合宿



計画、段取りし(考える)→体験、経験し(行動する)→確認、考察し(その結果を振り返る)→その確認、考察をもとに次回、次項、これからの人生に生かすという人間にとって大切で基本的な自己学習メカニズムが身につく環境を意図的に創り出すこととしています。

自然体験活動と天候

自然体験活動には、環境の変化が必ずつきものです。雨の日、強風の日など天気は良い日ばかりではありませんし、山の天気は変わりやすく、川は増水しているときもあります。台風だってくるかもしれません。その他様々な環境の変化があります。しかし、悪天候時だからこそ体験できる、経験できることも数多くあります。天気が悪いことで「予定していたことができなかった。」がっかりする気持ちも分かります。しかし、がっかりするだけでなく、そこから「違う何か」をつくりだせるように私たちは子どもたちに促します。

「天候が悪い⇒予定していた事ができなかった⇒キャンプ・合宿が楽しくなかった」だけでは終わらないよう

「天候が悪い⇒予定していた事が変更になった⇒キャンプ・合宿で様々なことが身についた」に転換できるよう

私たち自身が努め、子どもたちに満足してもらえるよう促していきます。例えば逆に、雨であれば「濡れるから」や「寒くなって風邪をひくかもしれないから」などと考えると「雨の中だから分かること」「雨の中だからできること」などがいつまでもできない、理解できないというようになってしまいます。また「危険」「大変」等々を肌で感じ、実感することによって、今後の危険予知能力等に生かされていくということも考えられます。

以上から天候が悪くても安全確保を基本とした上で変更なしと判断する場合もあります。そこには様々な教育的視点があることを是非ご理解いただきたいと思います。

悪天候(大雪・雨天時など)の場合の開催について

大雪・吹雪・大雨などの予報がでている場合でも基本的には中止になることはありません。各種プログラムにより対応は異なりますが、安全面を十分考慮したうえで、多少の雨・風・雪などの場合でも活動を行います。ただし、野外での活動が難しい場合は室内プログラムに変更になることがあります。

また、開催現地に被害がある場合、もしくは交通網が不通になっている場合は中止という判断をし、あらかじめお聞きしています緊急連絡先へ、前日の17時までに「開催中止」の連絡を行います。しかし、安全に対して責任がもてる場合は主催者の責任のもと、開催いたします。

※中止となった場合は、「悪天候など開催中止について」を参照ください。不安や心配をされ、保護者様の判断のもとで、「辞退」「キャンセル」をされた場合は、自己都合でのキャンセルとなりますので、参加費およびその他一切の費用の返金は「募集要項・参加契約書」の「キャンセルについて」項目に従っていただきます。

自然体験教育キャンプと旅行レジャーの違い

自然体験教育キャンプは、組織的・計画的で、集合解散からバスの移動、キャンプ・合宿生活、各種プログラムにいたるまで一定の教育的なねらいを持って行っています。しかし、子どもたちにとって「楽しいこと」「おもしろいこと」が第一です。そうでないと、子どもたちの知力・体力・感性・心などをバランスよく育てたいという私たちの教育的な意図・ねらいを受け入れてくれる体勢が整わないということになってしまいます。簡単にいうと子どもたちが私たちを受け入れてくれなくなってしまうからです。基本はおもしろく、楽しく、そして「野外活動＝不便な生活」から子どもから大人までの人間どうしが学び合えるキャンプ・合宿というのが当社のキャンプ・合宿で、旅行や観光、レジャーと考えて参加すると「思いが違った」となります。

以上を踏まえ一言で表現するとすれば…アルクスキャンプ・合宿は「大変で楽しいキャンプ・合宿」です。“大変”は「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」「生活の基本心得」を守り、仲間たちと協働生活をするということです。「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」の中のたくさんのルール。「生活の基本心得」の中にある目標。キャンプ・合宿に参加するには、この2つを守れる人しか参加できません。読んで、理解できても、実際に実行するのは大変です。たくさんのガマンや辛抱が必要な時もあります。時には、涙することもあります。そんな中でも楽しいキャンプ・合宿にするには…たくさん自分を自分で考え、感じ、行動することを基本にもつことが大切です。

もったとしても失敗することもあります。でもその失敗の経験や体験を次に生かし、応用し、改善し、また行動することが成長の大切な糧だと思います。また、“うまくできた時は仲間たちに伝え、喜びをわかち合うこと”“さみしいときや気持ちが沈んでいる時には仲間同志で支えあうこと”こそが、感受性の豊かさやコミュニケーション力を養えるチャンスだと思っています。

その中で、自分自身の居場所や生きる源を構築していくことをサポートしていき「大変で楽しいキャンプ・合宿」を子どもたちと共に作り、一生心に残るキャンプ・合宿にしたいと思っています。



その他の事で気になること、疑問、質問は
お気軽にお問い合わせください。

Q 一人で参加しても大丈夫ですか？

A 一人で参加する子どもたちは毎回たくさんいます。初めは緊張するかもしれませんが、みんなで一緒に活動し、行動することによりすぐに友達ができます。大人の相談員や本部スタッフもサポートしていきますので心配はいりません。グループ活動・協働・たすけ合い・話し合い活動を随所に取り入れていますので安心ください。

Q 実績を教えてください。あと重大な事故歴などはありますか？

A 20年以上の実績があり、参加者数は1万人をゆうに超えています。おかげさまで、重大な事故・事件は過去1度もありません。

Q 当日、どこまで保護者は付き添わないといけませんか？

A 今回のウインターフィールドは、集合解散場所は新大阪駅と福井駅のみです。東海地域の方は、JR名古屋駅、JR岐阜駅、北陸地域の方はJR福井駅・現地での集合解散場所を設けてあります。当日、ご自宅から各集合場所までお子さんを送迎していただき、参加集合受付を行い、お子さんがバスに乗車するまでは付き添いをお願いしております。バス出発からは、当校スタッフが責任をもってお子さんを引率し送迎いたします。

Q 安全面は大丈夫ですか？

A キャンプ・合宿などの野外活動は、安全・安心第一です。当校では、活動場所の下見と安全対策を徹底し、様々な状況や環境での安全対策、事件・事故につながる恐れがあるリスク管理を予防から対策、対応までを当日はもちろんのこと日々研究しています。また、事故・病気・怪我に備えて国際的な救急救命救護法資格を有する当校スタッフ・指導者が常駐していますので安心ください。

Q 子どもの人数に対して大人は何人つきますか？

A 1グループ10名前後のグループに対して、大人の相談員（カウンセラー・リーダー・サポーターと呼ばれています。）1名（2名の場合あり。）が付き添うことで個々に気を配ります。さらに本部スタッフが全体の安全管理に努めます。

Q 子どもに喘息やアトピーなどの持病があるのですが…。

A 電話で詳しく伺い、対応の可否を判断させていただきます。（「身体について（アレルギーなど）」を参照ください。）参加可能な場合は、注意点や常備薬、緊急時の対処法など詳しく伺い、対応策を保護者様と一緒に準備し、当日に備えます。（「飲食について（アレルギーなど）」を参照ください。）

Q 子どもに食べ物のアレルギーがあるのですが…。

A 原則として、個別のアレルギー対応はできかねますが、状況によっては対応できることもありますのでご相談ください。また、アレルギー以外に何らかの事情で食べられない食物があるのも上記同様です。いずれの場合も、電話で詳しく伺い、対応の可否を判断させていただきます。参加可能な場合は、留意点・注意点など詳しく伺い、対応策を保護者様と一緒に準備し、当日に備えます。（「飲食について（アレルギーなど）」を参照ください。）

Q 会場周辺の気温はどうですか？

A 例年の積雪は、平均2mほどです。主要道路には融雪装置が設置されていますのでアスファルトが露出していますが、早朝や夕方から夜間にかけては凍結します。野外の気温は、平均最高気温1月9℃～3月16℃、平均最低気温1月-5℃～3月0℃です。宿泊施設内は暖房設備が整っておりますので安心ください。

Q スキーやスノーボードは初めて（または低学年）でも大丈夫ですか？

A このキャンプで初めてスキーやスノーボードを体験する子や低学年の子たちは毎回たくさんいます。体験時はスキーやスノーボード指導者が指導マニュアルのもと、スキーやスノーボードの基本（ブーツの履き方、歩き方、転び方、滑り方等）から丁寧に指導にあたります。

Q キャンセルをしたい場合は「無連絡」や「未入金」で大丈夫ですか？

A 「無連絡」や「未入金」がキャンセルの意思表示にはなりません。毎年、定員オーバーにより、非常に多くの方が参加できないでいます。未入金でも正式なキャンセル登録を行ってください。「無連絡や未入金でキャンセルの意思表示」という行為は、本当に参加したい方に大変迷惑になりますし、主催者としても非常に迷惑しますので、このような行為の場合は「無効」とさせていただきます。

Q レンタルできるものは？

A レンタルできるものは下記①②③です。※レンタル費用は、各コース紹介を参照ください。
①スキーセット（ストック、板、ブーツ）/スノーボードセット（板、ブーツ、ヘルメット）
②スキーウェア上下セット（スノボやスノーと兼用です。）
③長靴（防水がしっかりとあり、長靴の中でも丈が長いものを準備しています。雪が靴の中に入らないような工夫もしてあります。）
※小物（ニット帽、スキーやスノーボード用ゴーグル、スキーやスノーボード用グローブ（防水手袋）単品）のレンタルは行っていません。

Q お泊りが初めて、または低学年でも大丈夫ですか？

A 毎年、低学年や初めてキャンプに参加する子どもたちはたくさんいます。基本的に、お子さん自身が「行きたい！」という気持ちを持っていれば大丈夫です。保護者の方々の気持ちとは反対に「もっといたいな〜」「せっかく仲良くなった子とお別れがさみしい〜」という声がいっぱい聞かれます。お子さんのチャレンジする気持ちを大切にしておあげてください。

Q 複数参加ってできますか？

A 1コースや1組だけは物足りない人は複数参加OKです。

Q 当日、悪天候の場合はどうなりますか？

A キャンプ・合宿内容や各活動プログラムにより対応は異なりますが、多少の雨（冬の場合は雪）などの場合でも、レインコートなどを着て活動を行います。但し、野外での活動が難しい場合は室内プログラムに変更となる場合があります。悪天候・天災、雪不足の場合の開催可否については、「悪天候など開催中止について」または「悪天候（大雪・雨天時など）の場合の開催について」をご覧ください。

Q もし、子どもが事故にあったらどうなりますか？

A そのようなことがないように十分に安全管理や危機意識をもって対応しますが、万が一にも事故が起こった場合は、精一杯の対応をさせていただきます。応急手当をした後、保護者の方と連絡をとりつつ必要に応じて医療機関に搬送します。また、傷害保険に加入しておりますので、その範囲内で補償させていただきます。（「安全および障害保険について」を参照ください。）

Q 食事などの衛生面と子どもの生活面は大丈夫ですか？

A キャンプ・合宿中には手洗いや除菌を徹底しています。野外炊飯時には、食中毒予防のための衛生マニュアルを徹底し活用し、食材、設備、器具を使用管理しています。また生活面では、衛生上、精神上、身体上様々な要素で参加者をケアするためのマニュアル管理のもと運営を行っています。

Q お風呂には入れますか？

A キャンプ（野外活動）中ということで、長い時間の入浴はできません。基本的には活動の後には汚れを落とす程度のシャワー等で身体を洗います。自宅に帰ったらゆっくりとお風呂に入ってください。

Q おねしょが心配なのですが…。

A まずは、ご相談ください。例年、心配だというお子さんでも多く参加しております。お子さんの気持ちを第一に考え、できるだけの対応をさせていただきます。対応例として・おねしょパンツ（オムツ）などを持参。羞恥が恥ずかしい場合はスタッフルームで対応します。尚、寝る前のトイレ確認は必ず行っています。※睡眠途中（夜中）、起こしてトイレに連れて行くことなどはできませんのでご了承ください。（「夜尿について」を参照ください。）

Q スキートライ&マスター制度とはなんですか？

A 「一度やってみよう!」と「もっとうまくやりたい!」どちらの思いもかなえられる、当校独自のスキー体験・研修制度です。一度やってみようというニーズには、おもしろく楽しくをモットーに、結構スキーってカンタンだな。雪遊びもしたいな〜など柔軟に対応します。スキー上達のニーズには、こちらもおもしろく、楽しくをモットーに、効果的なスキー技術向上ができるように設計されています。

Q スキー認定資格とはどのようなものですか？

A 当校スキースクールの「トライ&マスター制度」には、マスターテストと呼ばれるテストがあります。そのテストに合格すると参加者のスキーレベルを認定する認定資格が付与されます。是非スキーマスターをめざしてください。